

ラット受託試験の ご案内

近畿大学が維持するSHRラットを基盤とした
血圧測定技術を中心にご提供いたします。
[2019年3月1日 業務提携基本契約を締結]

■ 概要

近畿大学では1963年にWistar-KYOTOから高血圧自然発症ラット(SHR)が分離されて以降、連綿とその特性を維持しながら管理してまいりました。その管理の中で培ったラットの高度な血圧測定技術を中心に日本クレア(株)は近畿大学との「業務提携基本契約」を締結(2019年3月1日)致しました。これにより、ラットにおける各種非GLP試験のご提供が可能となりました。

■ 試験実施機関

近畿大学医学部 共同研究施設実験動物共同研究室

飼育条件：温度：22℃±2℃

湿度：55%±10%

飼育室(約18㎡、同仕様で最大7室)

オープンラック 12ラック/室 収容匹数 15週齢まで最大3匹/ケージ

6ラック・・・ブラケットタイプ4列×6段(自動給水)

6ラック・・・プラスチックケージタイプ3列×5段(給水瓶)

■ 使用可能な動物

近畿大学にて生産管理する各種ラット

系統	特徴
SHR/Kpo (自然発症高血圧ラット)	収縮期血圧 ♂：200～250mmHg / ♀：170～240mmHg
SHRSP/Kpo (脳卒中易発症高血圧ラット)	収縮期血圧：250mmHg以上 ♂：12～15Wまでに / ♀：14～20Wまでに
MSHRSP/Kpo (悪性脳卒中易発症高血圧ラット)	収縮期血圧：250mmHg以上 ♂：12Wまでに / ♀：14Wまでに
WKY/Kpo (Wistar-KYOTO)	正常圧コントロールとして用いているラット

※上記の他に日本クレア(株)にて生産する各種ラットでの試験を賜ります。

Closed Colony	Jcl:SD , Jcl:Wistar , BrlHan:WIST@Jcl(GALAS)
Inbred	F344/Jcl
2型糖尿病モデル	SDT/Jcl , SDT fatty/Jcl , GK/Jcl※
網膜変性疾患モデル	RCS/Jcl- <i>rdy</i>
アスコルビン酸合成能欠如モデル	ODS/ShiJcl- <i>od</i>

➤ 詳しくは下記のURLにてご確認ください。
<http://www.clea-japan.com/>

※凍結受精卵による維持系統

■ 試験事例

- SHRラットを用いた降圧比較試験
 - SHRラットを用いた抗酸化ストレス試験
 - 糖尿病モデルラットによる糖尿病改善試験
 - 実験動物用CTによる骨密度解析
- その他各種試験については問合せください。

■ 試験の各種項目と設定価格

2020年1月27日現在

種別	項目	単位	設定価格
書類関連			
書類作成	計画書・報告書	式	24,000
飼育			
一般飼育	一般ラット	匹・日	160
	特殊飼料 (粉末餌など)	匹・日	160
飼育オプション	絶食	匹・回	280
	個体識別 (耳パンチ)	匹・回	160
	一般状態観察	匹・日	200
薬剤投与			
薬剤調製・管理費用		種・回	5,760
投与経路	腹腔内投与	匹・回	720
	強制経口投与	匹・回	720
	混水投与	匹・回	240
	皮下投与	匹・回	480
	経皮投与	匹・回	800
	筋肉内投与	匹・回	1,080
	静脈内投与	匹・回	3,360
測定・解析			
一般	体重	匹・回	200
	体温	匹・回	2,400
	飲水量測定	匹・回	240
	尿潜血・尿タンパク (試験紙)	匹・回	880
心臓・血管関連	血圧 (テイルカフ式)	匹・回	5,440
	CT (3次元画像撮影及び解析)	匹・回	60,000
肥満・糖尿病関連	血糖値	匹・回	880
解剖			
解剖基本料		匹	1,200
灌流固定		匹	4,800
生理食塩水灌流		匹	1,200
	指定脳部位		
	脳下垂体, 全脳, 脊髄	臓器・匹	1,280
	胸部大動脈, 皮下脂肪	臓器・匹	1,280
	脾臓, 心臓, 気管, 胸腺	臓器・匹	1,200
	食道, 肺, 副腎, 精巣周囲脂肪, 胃, 小腸, 大腸,	臓器・匹	1,200
	胎仔	臓器・匹	1,200
	皮膚, 脾臓,	臓器・匹	960
	肝臓, 腎臓 (片側), 膀胱, 精嚢, 精巣, 卵巣, 子宮	臓器・匹	960
検体処理	トリミング	臓器・匹	80
	臓器重量測定	臓器・匹	200
	固定		
	固定 (固定容器、固定液は別途)	臓器・匹	200
	凍結		
	組織凍結 (液体窒素使用料は別途)	臓器・匹	480
サンプリング	写真撮影		0
	写真撮影	アングル・臓器・匹	480
	写真撮影 (実体顕微鏡下)	アングル・臓器・匹	1,600
	採血		0
	部分採血 (数μL)	匹・回	560
	部分採血 (無麻酔下,)	匹・回	1,440
	全採血 (心臓) (麻酔下, 繰り返し不可)	匹	1,920
	血清・血漿分離	検体	384
	採糞・採尿		
	新鮮糞採取 (保定による, 数粒)	匹	560
	代謝ケージ基本料金	匹・回	1,920
	代謝ケージオプション: 尿量測定含む	匹・回	3,120
	代謝ケージオプション: 尿量測定+冷凍保管含む	匹・回	3,720
	代謝ケージオプション: 採糞含む	匹・回	2,920
	代謝ケージオプション: 摂餌量測定含む	匹・回	2,520

- 上記の価格についてはシステム・設備等の変更の都合により価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
- 上記の設定価格につきましては試験の条件設定により価格の変動が生じる場合がございます。
- 上記に記載のない項目につきましては別途お問合せください。
- 消費税額は別途ご請求させていただきます。
- 試験の実施については日本クレア㈱の「動物福祉委員会」の審査が必要となりますのでご協力願います。

- 試験に用いる特殊実験用配合飼料（特殊飼料）につきましても併せて下記にお問合せください。
 - 精製飼料
 - 薬物添加飼料
 - 栄養成分試験用調整食
 - 下記のHPにてご注文の流れと事例をご紹介しますのでご参考ください。

○動物及び飼料のご注文は下記「AD受注センター」へお問合せください。

AD受注センター

TEL. 03-5704-7123 FAX. 03-3792-2368

E-Mail: adorder@clea-japan.com



日本クレア株式会社

<http://www.CLEA-Japan.com>

東京AD部	〒153-8533	東京都目黒区東山1-2-7
大阪AD部	〒564-0053	大阪府吹田市江の木町6-5
仙台出張所	〒983-0014	宮城県仙台市宮城野区高砂一丁目30-24
札幌出張所	〒063-0849	北海道札幌市西区八軒9条西10丁目4-28

TEL.03-5704-7050	FAX.03-3792-2032
TEL.06-4861-7101	FAX.06-4861-7108
TEL.022-352-4417	FAX.022-352-4419
TEL.011-631-2725	FAX.011-644-9209